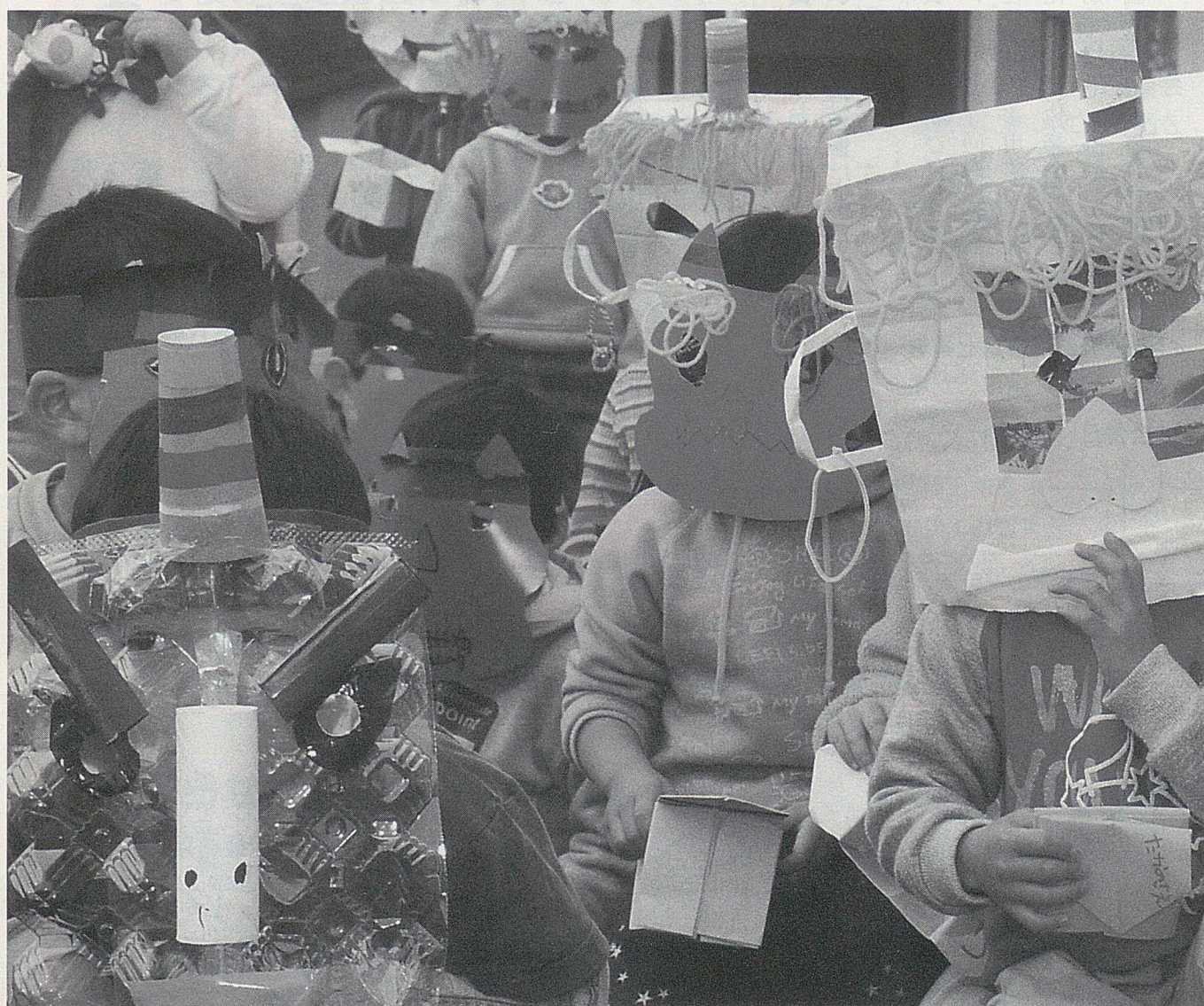


A-press

2004.2.17

広報 あそう vol.591



節 分 (太田幼稚園)

新町名称候補の募集結果について

昨年10月1日から11月10日まで実施した「新しい町の名称募集」では、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。募集結果をご報告いたします。

募集結果

応募総数 984件

●有効件数 927件

一般 664件（種別：298種）
小中学生 263件（種別：183種）

●無効件数 57件

今後の選定方法について

合併協議会では新町名称選定小委員会を設置し、新町名称の選定作業を行っています。これまでに4回の新町名称選定小委員会が開催され、現在は応募作品の絞り込み作業を進めています。小委員会で選定後、最終的には選定した候補作品および選定理由を協議会へ報告し、協議会において新町名を決定することになっています。

今後の選定スケジュールは以下のとおりです。

新町名称選定スケジュール

◆小委員会での選定

①選定作品をまとめたものをもとに委員間で協議する。

②必要に応じて、段階を追って絞り込む。
協議が困難な場合は、各委員が再度数点ずつ投票し、順位の高いものから選定する。

③選定された概ね10作品については、小委員会での「選定理由」「委員の付帯意見」等を検討し報告内容とする。

◆協議会へ報告・新町名称決定

選定した候補作品および選定理由等を協議会へ報告し、協議会において新町名を決定する。

お知らせ

■『合併協議会』は傍聴できます■

傍聴をご希望の方は、会議開始の10分前までに会場の受付までお越し下さい。会場の関係もあり、定員は20名です。

■合併協議会ホームページを開設しています■

合併協議会の協議内容や合併についての各種情報を掲載しています。また、ご質問やご意見は、インターネットでも受け付けています。皆様のご意見をお聞かせ下さい。

【お問い合わせ】

麻生町・北浦町合併協議会事務局

TEL 0291-35-2111(代表) 内線221, 277

e-mail e-gappei@sopia.or.jp

FAX 0291-35-0457

URL <http://www.sopia.or.jp/e-gappei>

合併協議会だより

第9号

第10回 合併協議会



合併の期日は
平成17年2月1日

第3回協議会において、合併の期日については、各種財政支援措置が受けられる市町村の合併の特例に関する法律の期限である平成17年3月を目途に協議等を進めてまいりましたが、新町誕生後の町長選挙や新年度と同時に新体制が発足できる点などを考慮し平成17年2月1日にすることとしました。

協議会議員の定数および任期の取扱い（在任特例に係る任期）について

協議会議員の定数および任期の取扱いについては、第5回の協議会において在任特例を適用することとしました。今回の協議会では在任特例の期間について協議しましたが、結論が出ず継続審議となりました。

【在任特例（法第七条第一項）】

＜在任特例を適用した場合の協議会議員の取扱い＞

合併日（H17.2.1）

2年以内 最大H19.1.31まで	4年
合併前の旧町議員全員が 在任＝36人	【条例定数20人】

選挙なし

一般選挙

『在任特例』

新設合併の場合は、両町の議会議員は全員失職し、新町の条例定数による設置選挙を行うのが原則ですが、旧町の意見を合併後の行政に反映させるため合併後2年以内に限り、引き続き新町の議会議員として在任することができるとの特例措置です。

新町議会議員の定数について

新町の議会議員の定数については、今の財政状況および行政改革等を考慮し、20人とすることにしました。

なお、地方自治法第九十一条には議会議員の定数の上限が定められており人口二万人以上の町村の場合は26人以上となっています。

行政区の取扱いについて

行政区の取扱いについては、両町の区長の人数（麻生町94人、北浦町20人）等に違いがあることから、区長数の均衡および報酬の統一を図るなど、合併後すみやかに新町の制度をつくることとしました。

新町建設計画について

新町建設計画とは、合併後の新町の方針、まちづくりに関するビジョンを示すものです。

今回の協議会では、新町建設計画原案前半（序論、新町の概要、基本方針、まちづくり計画）が提案されました。後半については次の協議会で提案されます。

第11回 輝く未来展

入賞者の発表

作文の部

小学生

町長賞	大久保聡美(行方小3年)
教育長賞	永作 美有(麻生小3年)
飯田 享介(太田小6年)	
根本 光(行方小1年)	
荒張 和也(行方小2年)	
茂木 志歩(小高小4年)	
大野 綾香(小高小5年)	
館長賞	羽生有貴子(麻生小4年)
金田 英朗(太田小3年)	
小澤 政樹(太田小5年)	
内田 友樹(大和小6年)	
菅谷 吏紗(行方小1年)	
前川 友香(小高小2年)	

中学生

町長賞	磯山 晴香(麻生中2年)
教育長賞	荒張 友佳(麻生中1年)
吉崎 弘昭(麻生中2年)	
庄司侑美恵(麻生中3年)	
館長賞	永作 徹(麻生中1年)
門井 彩佳(麻生中2年)	

小学生の部 町長賞

九才のわたしでも出来ること

行方小学校 3年

大久保 聡美



わたしは、とても平和な国の平和な時代に生まれました。そして、わたしは、今は、世界中の子どもたちがわたしの様に平和に楽しく、くらししていると思っています。

でも、十月のある日、NHKのニュースを見て、わたしは、とてもおどろきました。アフガニスタンの子どもたちは、おなかをすかせていても食べるものがなく、むねのあたりは、あばらぼねがまる見えでした。手も足もほねとかわ

だけのように見えました。わたしは、思わず目をおおいたくなりました。「にものはきらい。このおかずは食べない。」

と言ってしまっているわたしは、とてもはずかしい気持ちになりました。もう、そんなことは言うてはいけないと、強く思いました。

学校へ通うことも出来ない子どもたちもいました。それは、「女の子だから。」という理ゆうもありました。男の子の中には、家族のためにお金をかせがなければならぬので、学校に行けない子もいました。また、わたしとあまり年のかわらない子どもたちが、一家の大黒ばしらとして、生活しなければならぬ子もたくさんいました。勉強したくても勉強出来ない子どもたちがいるなんて、考えたことはありませんでした。学校に行けることは、あたり前だと思っていたのに、あたり前でない国があることを知りました。わたしは学校で勉強する一時間一時間を、今までよりも、もっともっと、大事にしていこうと思いました。

つきました。それは、「ぼ金」です。ぼ金をすればアフガニスタンの子どもたちの役に立てると考えたのです。アフガニスタンの国では、百円あれば、かぜをなおす注射が何本も買えるし、ノートも何さつも買えるそうです。日本で百円といえば、ジュースがたったの一本分です。ジュースを買うのを一回がまんすれば百円、二回がまんすれば二百円。十回がまんすれば、なんと千円にもなります。自分のつくえの上に、ぼ金箱を用意して、「ジュースを飲んだつもり」と、自分のおこづかいから、百円ずつぼ金のためにちょ金をしたらいいと、アイディアがうかんできました。さっそく、このアイディアをお母さんに話してみしました。わたしの話を、うなづきながら聞いていたお母さんは、「それは、いいことだね。」

と言いつつ、にこにこして、百円玉をおさいふから出してくれました。わたしは、それを、赤と緑の星の形のぼ金箱に入れました。そして、わたしのおさいふの中の全部のお金六十七円もぼ金箱に入れました。このぼ金箱がいっぱいになったら、ユニセフにぼ金します。こんな小さなわたしでも、世界の人の役に立てるんだと考えたら、力がわいてきます。

中学生の部 町長賞

お母さん

麻生中学校 2年

磯山 晴香



私の母は優しい人です。しかし、時には厳しい人になります。でも、そんな母が私は大好きです。

去年の秋頃、私は久しぶりに母と夜の散歩に出ました。夜の散歩は空がとてもきれいで星がいくつも輝いています。

「今日、学校でね。」

話しが弾みます。私はたまに歩くこの散歩が大好きです。母を独り占めできる気になれるのです。しかし、そんな時突然、母が、「あのね晴香。お母さん十二月にちょっと入院することになったから。」

突然の話に私は驚きました。

「長くは入院しないから大丈夫よ。でも、ちょっとした手術をすることになったから。簡単だから心配はいらないよ。ただ、私がいけない間はちゃんと家の仕事やってね。お父さんのこと手伝ってあげて。」

晴香なら大丈夫よね。」

「うん。分かったよ。」私は母に心配をさせたくなかったので笑顔で答えました。でも、本当は不安でいっぱいでした。家のことも心配でしたが、何よりも母のことが心配でした。

話を聞いてから、あつという間に十二月の入院の日になってしまいました。この日は平日だったため、私は母を見送ることができず、学校に行くしかありませんでした。いつもどおり朝ご飯を食べていると母が、「ちゃんと学校に行くんだよ。家のこともしっかりね。」

母は最後まで家のことばかり考えてくれていました。私には母の優しさが伝わってきました。本当は自分が一番大変なはずなのに……。私は母がいけない間しっかりしようと思っていました。頑張ろうと思いました。

入院して三日がたち手術の日が来ました。本当は私も病院に行きたかったのですが、この日も平日だったため父に、「だめだ。ちゃんと学校に行きなさい。お母さんのことは心配いらないから。」

と、とめられてしまいました。学校にちゃんと行くというのは母との約束でもあったので私は学校から祈ることにしました。授業中も時計ばかり見てしまい、母のこと

が心配でなりませんでした。学校が終り、急いで家に帰ると母の手術がうまくいったという報告を受け安心しました。

母が入院して間もない時は、さみしくもなかったし、家の仕事もちゃんとできました。しかし、三日を過ぎると、とてもさみしくなりました。家の仕事もだんだん大変に感じてしまいました。毎日やっていくことに大変さは増していき、母の苦勞がよく分かりました。母は働きにも行っていたのに、家でもこんなに頑張っていたなんて……。私はこの時、初めて母の苦勞とありがたさを感じることができました。

入院してから初めて、お見舞いに行くことになりました。病院までは一時間以上かかるため、あまり行ける機会がなかったのです。久しぶりに会った私は嬉しくて笑顔がこぼれました。母に話したいことがいっぱいあって、口がとまりませんでした。母も嬉しそうな顔をしてくれました。私は帰りの車の中で泣きそうになりました。今までのさみしさが出てしまいました。うになりました。また、母の元氣そうな姿を見て安心したからです。退院の日を迎え、この日ばかりは部活動があったのですが休ませてもらい、母をむかえに行きました。これからは、毎日、毎日母の顔が見られて声が聞けて、笑えて、

怒られると思うと私は嬉しくてしかたがありませんでした。今までのさみしさなどが一気に飛んでしまいました。

「おかえりなさい。」家に帰ると、家族みんなが待っていてくれました。私はこの時、家族の大切さを感じました。『家族は一人でもかけてはいけない。』そう思いました。

後になって聞いた話ですが、母が入院している間、学校で私はとても暗い顔をしていたそうです。自分ではまったく意識していませんでした。母の存在がそれほど私にとって大きいのだと気づきました。また、父は毎日かかさず病院にかよっていました。母の心の支えにもなったと思います。私は父にとっても感謝しました。いつもは、父が母に助けられていたのに、この時ばかりはいつもと違う父の姿を見れました。父が母を大切に思う気持ちが伝わってきました。

私は、母と父、この家族に生まれてとてもよかったです。母の入院を通して、母の存在の大きさ、父の優しさ、家族の大切さ、温かさなどたくさんを感じることができました。母は、退院してまだ一年もたちません。まだ、大変なことなどあると思うので私が助けてあげたいと思います。家族で頑張ろうと思いました。大好きな母だから……

ふるさとめぐり21



玄通の天狗塚(麻生)

◆天狗党の乱

1829年(文政12年)水戸藩九代藩主となった徳川斉昭を擁立した藤田幽谷ら藩内改革派のことを、対立していた藩内保守門閥派(諸正党)が、もともと改革派には成り上がりの下級武士が多かったため、成り上がりの者が天狗になって威張るという軽蔑の意味をこめて天狗と呼び、改革派は天狗派と称されるようになった。藩内改革派は、質素倹約、海防と軍備の充実、藩校弘道館の設置、全領の検地を柱とした積極的な藩政の改革を行った。

全国各地で尊皇攘夷運動が活発化するなか1864年(元治元年)3月、田丸稻之衛門を大将、藤田小四郎(幽谷の孫)を総裁とする水戸藩尊皇攘夷派の60余人が筑波山に挙兵した。幕府は天狗党追討の命を各藩に促した。麻生藩も早速警備体制を固め、各所に見張番所を建て天狗勢が来るのを防ぐ体制を整えた。藩内でもっとも激しい戦闘が行われたのは青沼地区である。青沼地区の戦闘で、11戸、33棟が焼失した。現在それらの戦いで死んだ人達を埋葬した場所が麻生町内に数カ所現存する。玄通の天狗塚もその一つである。

玄通の天狗塚は、捕らえられた天狗派の一人が処刑された所であると言われている。碑は一戸建ての祠(ほくら)に収められている。このように麻生町内に天狗塚と称されるものが建てられるようになったのは、争乱の直後ではなく明治期になってからである。明治時代になると天狗派の行動が評価されるようになったからである。

その後、天狗派は一橋慶喜(後の十五代将軍・斉昭の子)のいる京を目指したが、福井県敦賀で同年12月降伏する。翌年2月例をみない大量処刑が行われ乱は終結した。

維新の動乱期に多くの若者が名利物欲も抱かずに、国難に身を投じ殉じていった。

天狗派に代表される水戸学三流に「家族のために汗を流し、友のために涙を流し、国のために血を流す」とある。

余談ではあるが、今年のNHK大河ドラマ新撰組の芹沢鴨(玉造町出身・後に同じ新撰組の近藤勇との対立から近藤派に暗殺される)は初期の天狗党に下村継次という名前で参加し300人の隊員を率いていた。

◆交通：国道355号線より麻生地区内町道に進む玄通地内、玄通会館隣。

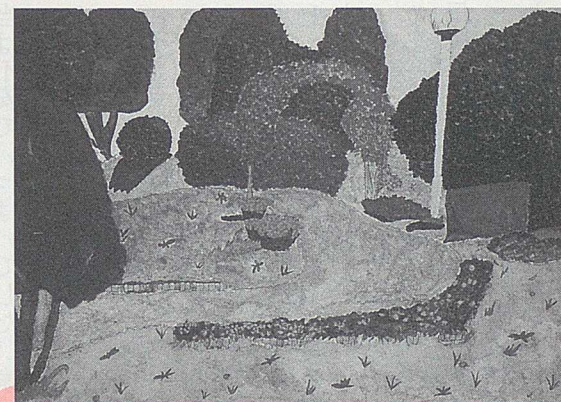
絵画の部

小学生

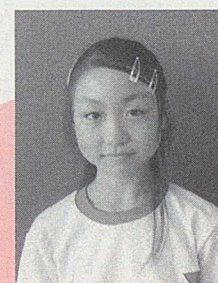
町長賞	辺田真衣子(大和三小5年)
教育長賞	箕輪 千央(麻生小3年)
"	槇田明日香(麻生小5年)
"	矢幡 圭祐(太田小2年)
"	新堀 愛理(太田小4年)
"	東山菜美絵(太田小6年)
"	斉藤 一也(小高小1年)
館長賞	永作美保里(麻生小4年)
"	水飼 宏枝(麻生小6年)
"	手賀 夏実(太田小3年)
"	衣川 舞(大和三小5年)
"	荒張 まり(大和三小6年)
"	大輪 貴正(行方小1年)
"	梅原 亮(小高小2年)
"	松沢 一秀(小高小2年)

中学生

教育長賞	門井 彩佳(麻生中2年)
"	谷口 博則(麻生一中3年)
館長賞	藤崎 友美(麻生中1年)
"	永峯由起子(麻生中2年)
"	長峯 愛美(麻生一中1年)
"	原目 恵(麻生一中3年)



題 自然の家の木々



小学生
町長賞 辺田真衣子さん
(大和三小5年)

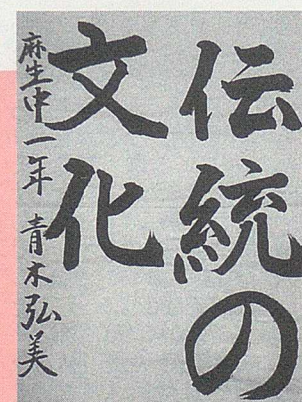
書道の部

小学生

町長賞	茂木 志歩(小高小4年)
教育長賞	浅野 敦子(麻生小4年)
"	小林 瑞歩(大和二小1年)
"	友常 優香(大和三小2年)
"	荒張 由美(大和三小5年)
"	山口 香織(大和三小6年)
"	大輪 菜摘(行方小3年)
館長賞	永作 佳穂(麻生小2年)
"	立原麻実子(麻生小6年)
"	石川 真衣(太田小5年)
"	平塚 結梨(大和一小5年)
"	根本 栞(大和二小4年)
"	高野 愛果(行方小1年)
"	木村 由芽(小高小3年)
"	川尻 一成(小高小6年)

中学生

町長賞	青木 弘美(麻生中1年)
教育長賞	宮内 未希(麻生中3年)
"	金田 桃枝(麻生一中1年)
"	平山 裕美(麻生一中2年)
館長賞	荒張 友佳(麻生中1年)
"	土子 麻美(麻生中2年)
"	宮内 希(麻生一中3年)



中学生
町長賞 青木弘美さん
(麻生中1年)



小学生
町長賞 茂木志歩さん
(小高小4年)

案内

お問合わせ
麻生町公民館 72-1573

春の公民館えいがまつり

日時 平成16年3月21日(日)
場所 麻生町公民館 大ホール
作品 犬夜叉 天下覇道の剣
とっとこハム太郎 オーロラ谷の奇跡
半落ち
※チケットを公民館窓口(1枚200円)で
2月24日(火)から領布します。なお、当
日混雑の場合はチケットをお持ちの方を優
先します。

第14回 小高地区芸能発表会の開催

「みんなで協力して楽しい発表会をつくろう」と小高地区の芸能発表会が開催されます。日頃の練習の成果をぜひご覧下さい。

日時 平成16年2月22日(日)
午前10時から
場所 小高小学校 体育館

第4回 行方地区芸能発表会の開催

地域のふれあい事業の一環として、行方地区の芸能発表会が開催されます。日頃の練習の成果をぜひご覧下さい。

日時 平成16年3月7日(日)
午前10時から
場所 西浦地区学習センター 集会室

町民ギャラリー

— 麻生高等学校美術部・開放講座作品展 —

期間 2月26日(木)～3月8日(日)
主催 麻生高等学校 美術部

— 第1回 わくわく子どもアカデミー作品展 —

期間 3月11日(木)～3月30日(火)
主催 麻生町教育委員会

募集

お申し込み・お問合わせ
麻生町公民館 72-1573

西浦地区学習センター事業 「味噌づくり教室」参加者募集

手作りの味噌で、おいしいみそ汁を作ってみませんか。

日時 平成16年3月5日(金)
午前9時30分～正午まで
場所 西浦地区学習センター 調理室(2階)
参加費 3,000円(樽代込み)
定員 24人
講師 秋葉味噌醸造株式会社(結城市)

大和分館事業 「正月のいけ花」

年も押し迫った12月29日(月)、小牧板峰集落センターにて「正月のいけ花」教室が行われました。

受講者20名が参加した今回は、ユリや松、せんりょうといった新しい年を彩るのにふさわしい花材を使用し、各自で持ち寄った水盤にいけ込みを行いました。

受講者の中には、水盤の前に試行錯誤する場面も見られましたが、内田先生からの指導もあり、それぞれが個性溢れる作品となりました。

また、先生から「いけ花」の基本についての講話もあり、有意義な教室となったようです。



公民館大ホールは観客で満員になりました

1月24日(土)に二胡(胡弓)演奏会が公民館大ホールにて行われました。

当日は、董金明(トウ キンメイ)先生と周黛瑜(シュウ ダユ)先生の演奏をぜひ聴きたいと、公民館の大ホールは座席にすわりきれず立ち見の方が出るほどの盛況ぶりでした。

演奏が始まると、会場内に二胡(胡弓)と琴の織りなす美しい音色が流れ、聴きにきた方は心を奪われうっとりと聞き惚れていたようです。

また、演奏終了後には観客席からのアンコールの声も聞かれ、手拍子と一緒に楽しく演奏する場面が見られるなど、素晴らしい演奏会になりました。



演奏終了後には花束がおくられました



会場には素晴らしい音色が流れました

親子でチャレンジ 創作活動

1月25日(日)に「親子でチャレンジ 創作活動」が公民館において親子8組の参加により行われました。

今回は「素焼きのお皿に絵付けをしよう」をテーマに、世界で1枚しかない手作りの絵皿を親子で作成しました。

描かれた絵には、想像性豊かなかわいらしい絵などが見られました。

参加した親子からは「できあがり早く見たいね」や「楽しみだね」などの声が聞かれ、焼き上がりが待ち遠しいようすでした。



マリナーズがクリーン作戦

スポ少マリナーズが12月28日に運動広場周辺のクリーン作戦を実施しました。

団員や父兄のみなさんの協力で気持ちよく新年を迎えることができました。

ありがとうございました。



スポ少マリナーズと父兄の皆さん

中学生のハンドボール教室開催中

1月14日～3月10日までの毎週水曜日に中学生のハンドボール教室を麻生高校で午後7時30分から開催しています。小学生のハンドボール教室も毎週木曜日に町民体育館で午後7時から開催していますが、参加率も高くそれぞれに子どもたちは寒さにも負けず元気に練習しています。



練習に励む中学生たち

案内

お問い合わせ
町民運動広場 77-0791

バスケットボール教室

運動広場では元オリンピック選手岡里明美さんを講師に招きバスケット教室を下記の日程で開催することになりました。

みなさん、ぜひ参加してください。

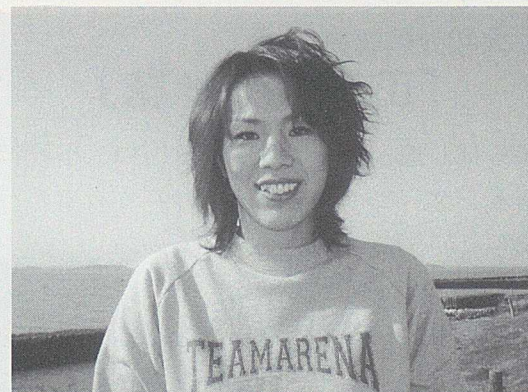
とき 3月28日(日) 9時～12時

ところ 町民体育館 アリーナ

対象 小・中学生、スポ少(町内限定)

講師 岡里 明美氏

内容 講話
「バスケットボールの基本知識」
実技指導
基本指導・模範演技



◇プロフィール◇

麻生町出身で中学生時代は県大会や全国大会でリーダーとして活躍。現在もバスケット指導など幅広く活躍中。

〔主な経歴〕

- 1990年 名古屋短期大学付属高校入学
1・3年生の時、高校3冠
(インターハイ、団体、選抜)
- 1993年 シャンソン化粧品入社
- 1993年 日本代表
7年連続リーグ戦優勝
- 2003年 3ポイント王('95、'98、'99、'00)
BEST 5('01)
- 1996年 アトランタ五輪 7位
- 2003年 引退

あそスポ —運動広場情報—

大会結果!

第3回 麻生町スポ少 ミニバスケットボール大会

1月25日(日) 町民体育館

近隣市町村8チーム(120名)の参加により開催されました。

優勝
津澄MBSS

準優勝
麻生ミニバスケットボールスポーツ少年団

第3位
大洋ミニバスケットボールスポーツ少年団



麻生ミニバスのみなさん

あおぞらブロック交流会

1月18日(日) 潮来市

今年は潮来市で開催され麻生町から参加した行方サッカースポーツ少年団がみごと準優勝と敢闘賞に入賞しました。



行方サッカースポーツ少年団の皆さん

あそスポ

ひとコメモ

運動と健康 —シリーズ2—

運動で疾病予防 ～予防健康的な1年をスタートしましょう～

高血圧… 調査の結果、運動が血圧のコントロールに有効。
一般的に日常生活に運動を習慣化することにより、高血圧は低くなり、低血圧は高くなり、いずれも正常値に近寄っていることがわかりました。

糖尿病… 多くの調査研究が、運動不足と糖尿病(インスリン非依存型NDDM)の関連を示唆していて、糖尿病の危険の大きい男性(BMI、高血圧、糖尿病の家系などから判断)において1週間に500Kcal余計に運動することで、糖尿病の危険性が6%減少するとされています。

また週当たりの活動量が増加すると、糖尿病の発症率は減少し、血糖値を調節するインスリンの分泌がトレーニング後に有意に少なくなり、その働き(感受性)の高まることが示されています。

がん… たとえば大腸がんは、週に1回のテニスや2時間程度の急ぎ足でも発生リスクが30%低下し、運動量が多くなればさらに発生リスクが低下するといえます。
乳がんも運動との関係で注目されるがんではありますが、マウスの乳腺腫が運動によって発生が有意に抑制されるなど、運動を行っていたほうが発がんのリスクが低下することが研究報告されています。

骨粗鬆症… 加齢によって骨の密度と強度は徐々に衰え、男性は80歳以上に発症する例が多いが、女性は男性より骨粗鬆症にかかりやすく、40～50歳から増え始めます。
しかし筋力トレーニングや運動などで骨密度は上昇し、骨格の健全さを維持するためには、筋重量と筋力も重要な要素となり転倒、骨折防止や寝たきり防止の効果に有効であることが調査結果となっています。

その他… 精神的な健康やアルツハイマー病、慢性疲労症候群にも有効であり心身の健康にも役立つことが指摘されています。

あなたも自分の健康自分で守る努力を少しずつしてみませんか…

(健康・体力づくり事業財団発行 運動と健康より)

食べることは 生きること

シリーズ3

シリーズ最後の今回は、子供達が食べる楽しみの中に「自分の健康は自分で守ることができる」食習慣を、給食を通してしっかりと身につけて、成長して欲しいという給食センターの取り組みを紹介します。

学校へおじゃまします

「子供達と栄養士の会食と栄養のお話」

子供達は、好き嫌いをしないで何でも残さず食べた方がよいことは知っていますが、なぜそうした方がよいのかという理由をよく分かっていません。

そこで給食センターの2名の栄養士が町内全小中学校の全クラスに出向いて、食べ物の働きやバランスのよい食事が健康な身体作りにつながっていることをお話しています。



卒業学年のおたのしみ

「バイキング給食」

小学校6年生と中学校3年生を対象に「卒業おめでとう」の思い出づくりにバイキング給食を実施しています。

ねらいは、赤色の食品（主に身体をつくる）、黄色の食品（主に熱や力のもとになる）、緑の食品（主に身体の調子を整える）に分かれてる料理をバランスよく選べるようにする。そして、バイキングのマナーを知り、他人に不快感を与えない



ように仲良く楽しく食べる気持ちを持ってもらうことです。

どれから取ろうかな
バイキング給食

みんなで食べればなお、おいしい

青空給食・お花見給食・異学年交流給食など、学校全体のふれあいの時間として給食を活用することで思いやりや慈しみ感動する心を育む取り組みも行われています。



異学年交流の
仲よし給食

四季折々の行事を大切に

季節感の薄れがちな現代生活のなかでも、給食を通してすこしでも四季折々の行事を意識してもらえればと七夕（七夕ゼリー）、お月見（甘辛団子）、クリスマス（ケーキ）、節分（大豆）、ひな祭り（ひなあられ）など年中行事にあわせていわれを伝えながら、献立に組み入れています。

母校に誇りをもって

「創立記念日給食」

各校の創立記念日には、前日にその学校のみチキンピラフを配食しお祝い給食としています。

私達の給食を味見して

幼稚園の祖父母参観や、小学校の地域の人達とのふれあい行事にも給食は活用されています。

孫に「パンの間にコロッケを挟んでもいいし、焼きそばを挟んでもいいし、自分の好きな方でいいんだよ」と説明してもらいながら食べた給食は格別でした。

と話してくれたおばあちゃんもいました。

食事は楽しくそして幸せな気分にしてくれるものであり、毎日のエネルギーの源です。

学校給食を「生きた教材」とし、栄養バランスのとれた献立を毎日の給食の中で身につけて、大人になってからも「懐かしい献立」を思い出して、1汁3菜の食事を栄養バランスよく作ったり食べたりしてくれることが何よりもうれしいことです。

それこそが、麻生っ子が21世紀を生き抜くパワーと知恵と愛情を込めた学校給食の願いです。

平成16年 麻生町成人式

1月11日（日）麻生町公民館において、麻生町成人式が和やかに開催されました。

当日は新成人者198名が出席し、横山町長や懐かしい恩師からお祝いと激励の言葉が述べられると、あらためて成人としての責任と喜びを感じているようでした。

また、開催にあたっては実行委員を選任し、記念品の決定や記念誌の作成、式典の進行など新成人者による手作りの成人式となりました。

実行委員によるアトラクションでは、DVDプレーヤーなどが当たる抽選会が行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

（麻生町成人者総数：236名、成人式出席率83.8%）

実行委員の皆さん ※敬称略

委員長	辺田 景子
副委員長	椎木 貴洋
副委員長	高須 理沙
委員	樽見 紗弥香
〃	羽生 由美
〃	高野 幸子
〃	仲田 晋司
〃	片岡 淳
〃	平山 深雪
〃	辺田 奈津美
〃	辺田 祐輝
〃	市塚 裕太
〃	富田 和之
〃	内山 美和
〃	小沼 賢一
〃	鈴木 望
〃	永澤 拓
〃	大里 綾子
〃	中根 武志



～236名の新成人がめでたく大人の仲間入り～



第33回 行方地区美術展のお知らせ

行方地区の美術家の作品が一堂に会す、行方地区美術展が今年も開催されます。

麻生町からもたくさんの作品が展覧されていますので、ぜひご鑑賞下さい。

◆期 日 平成16年2月18日（水）～2月22日（日）

◆会 場 玉造町中央公民館

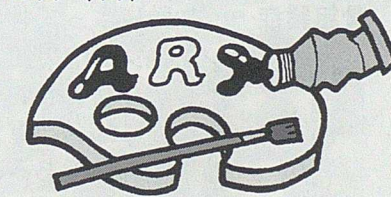
◆種 目 絵画、書道、写真、彫塑、工芸

◆主 催 潮来市・行方郡町村会

◆主 管 玉造町 玉造町教育委員会 行方地区美術家協会・玉造町美術家協会

■お問い合わせ 玉造町教育委員会生涯学習課

TEL 0299-55-0171



学童保育指導員および 補助員を募集します

町では、平成16年度より麻生小学校の空き教室を利用して、小学校1年生から3年生までの児童で、保護者が就労等により帰宅しても家庭に保護者のいない児童の放課後の生活を支援する学童保育対策事業を計画しています。

- 勤務内容 平日の放課後および長期休業（夏期休業等）時の児童の遊びを中心とした生活支援全般
 - 勤務地 麻生小学校
 - 雇用期間 平成16年4月7日から
平成17年3月31日
 - 労働時間 平日（月から金）
1日4時間（午後2時から午後6時）
長期休業日（夏期、冬期、学年末・始休業）
1日8時間（午前9時から午後6時）
 - 報酬等 1時間勤務750円支給
交通費支給
 - 応募資格 男女、年齢は問いません
◇指導員 保育士若しくは教員免許を持っている方
◇補助員 指導員とともに児童の生活支援をしてくださる方
（資格はいりません）
 - 募集人員 若干名
 - 募集期間 平成16年2月16日から
平成16年3月1日
 - 募集方法 履歴書1部を学校教育課へ提出して下さい。
指導員を希望する方は保育士若しくは教員免許の写し
 - 選考方法 提出書類および面接試験により決定。
 - 応募先 〒311-3892
茨城県行方郡麻生町麻生1561-9
教育委員会 学校教育課
- ※応募用紙は教育委員会学校教育課にあります。
- お問い合わせ 教育委員会 学校教育課
電話 72-0811 内線303

TT非常勤講師を 募集します

町では、国の緊急雇用創出事業の一環として小・中学校に「TT（ティーム・ティーチング）非常勤講師」を募集します。



- 勤務内容 ティーム・ティーチング（複数の教員による学習指導）による教科指導他
 - 勤務地 町内各小・中学校
 - 雇用期間 平成16年4月1日から
平成16年9月30日
 - 労働時間 週20時間以内
（勤務時間総数340時間）
 - 報酬等 1時間勤務2,860円支給
交通費支給
 - 募集人員 若干名
 - 募集期間 平成16年3月12日まで
 - 募集資格 短大卒以上で教員免許を持っている方
 - 選考方法 提出書類および面接試験で決定
 - 応募先 〒311-3892
茨城県行方郡麻生町麻生1561-9
教育委員会 学校教育課
- ※応募用紙は教育委員会学校教育課にあります。
- お問い合わせ 教育委員会 学校教育課
電話 72-0811 内線303

麻生町農業委員会委員 一般選挙のお知らせ

告示日 3月 9日（火）
投票日 3月14日（日）

- 立候補予定者説明会
期日 2月24日（火）午後1時30分
場所 麻生町役場第1庁舎2階大会議室
- お問い合わせ 麻生町選挙管理委員会（総務課内）
電話 72-0811 内線206

国民健康保険のお知らせ

～被保険者証の更新について～

平成15年度国民健康保険被保険者証は3月31日をもって有効期限が切れます。

平成16年度国民健康保険被保険者証は3月31日までに普通郵便にて、加入者の皆さんへ届くよう作業を進めていますが、役場窓口にて交付を希望される方は下記期日までにご連絡下さい。

- 申込期限 平成16年3月23日（火）厳守
- 申込先 役場 町民課 国民健康保険係
- 被保険者証交付期間
平成16年3月29日（月）から31日（水）
午前8時30分から午後5時15分
- 持参するもの
印鑑・身分を証するもの（運転免許証等）
第三者受領の場合は、
委任状および受領者の身分を証するもの
- その他 世帯単位での交付となります。
- お問い合わせ 町民課 国民健康保険係
電話 72-0811 内線113

霞ヶ浦・北浦清掃大作戦のお知らせ

3月7日（日）午前7時30分から

- 各地区の区長さんの指示に従って下さい。
- 一般家庭からのごみは出さないで下さい。
- 家電4品目（エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機）およびパソコンは美化センターへ持ち込みできません。

「平成16年度 いばらき女性特派員」募集の お知らせ

県では、女性の視点を取り入れた広報活動を推進するため、いばらき女性特派員を募集します。

- 主な活動内容
県広報紙「ひばり」および県グラフ誌「フォト いばらき」に掲載するため、県の主要事業や施設などを取材し、原稿を作成すること。
- 募集人員 8名
- 任期
平成16年4月から平成17年3月の1年間

- 応募資格
次の要件を満たす方
・県内在住の満20歳以上の女性
・公務員・議会の議員でない方
・取材先の要望する日時に応じて取材できる方
・ご自身で取材先に移動できる方
- その他
年間謝礼12万円および取材旅費、取材にかかる交通費は、県で負担します。

- 応募方法
・県庁総合案内、各地方総合事務所県民生活課に備えてある応募用紙に所定事項を記入し、応募理由および地域の話（地域の行事や施設などの紹介）をそれぞれ4百字程度にまとめたものを添付してご応募下さい。
- ・応募用紙は、県ホームページからもダウンロードできます。

- 応募期間
平成16年2月2日（月）から2月27日（金）
※当日消印有効

- 応募・お問い合わせ先
県広報広聴課 広報編集担当
〒310-8555
水戸市笠原町978-6
電話 029-301-2128
FAX 029-301-2168
URL <http://www.pref.ibaraki.jp/>

健康づくりニュース

若さと健康を維持するために

茨城県潮来保健所主催による健康講話が、下記のとおり開催されます。一般的な生活習慣病の予防や治療に活用されている「チューブエクササイズ」の実技指導も行われますので、関心のある方はぜひご参加下さい。

- | | | | |
|------|--|--|--|
| ○日 時 | 3月10日(水)
午後1時30分から4時30分 | ○対 象 | 希望者、各町30名程度、参加費は無料
当日は、運動の出来る服装で参加して下さい。 |
| ○会 場 | 潮来保健所 2階 会議室
潮来市大洲1446-1 | ○申込方法 | 3月1日(月)までに電話または
FAXにて直接申し込み下さい
潮来保健所 電話 0299-66-2118
FAX 0299-66-1613 |
| ○内 容 | 講話と実技指導
「いつまでもすこやかに」
ー若さと健康を維持するためにー | ※受講希望者が定員を超えた場合は、申し込みをお断りすることがあります。
※麻生町保健センターでは、参加者の取りまとめは行いませんので、直接申し込み下さい。 | |
| ○講 師 | 総合健康企画ヴィンヴァン
小室 秀子先生 | | |

鹿嶋市に「平日夜間小児救急診療所」が開設しました

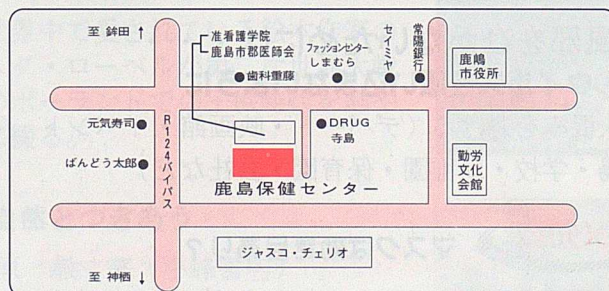
鹿行南部地域において懸案であった小児救急医療の問題を解決するため、鹿嶋市並びに鹿嶋市郡医師会が中心となり「平日夜間小児救急診療所」を開設しました。

本年1月26日から2年間という期限付きですが、小さいお子さんを持つご家庭にとっては、とても安心できる状況となりました。

主な内容は次のとおりです。

- ◆施設名 鹿嶋市平日夜間小児救急診療所
電話 0299-82-3817
- ◆診療日 月曜日から金曜日
午後8時から午後11時
(年末年始および国民の休日を除く)
- ◆場 所 鹿嶋市 鹿島保健センター
- ◆担当医師 鹿嶋市郡医師会会員
- ◆後方支援病院 なめがた地域総合病院
波崎済生病院

※詳しいことは、麻生町保健センターまでお問い合わせ下さい。

小峰 光さんが
茨城県表彰を受けました

このほど各界で著しい活躍をされた方々をたたえる平成15年度茨城県表彰式が行われ、麻生町からは小峰 光さんが老人クラブ活動を通して高齢者福祉の向上、会の役員として組織の充実発展に貢献した功績が認められ表彰されました。



6組のカップルが誕生しました

12月14日東京、六本木にて第2回男女のふれあいパーティを開催しました。多数の参加をいただき、話題の新スポット「六本木ヒルズ」へ。素敵な出会いをした皆さんは、6組がカップルになりました。末永くお幸せに…

これからもこのようなふれあいの場を作っていく予定です。次はあなたも幸せになりませんか？



新春を祝う賀詞交歓会

1月17日麻生町公民館において賀詞交歓会が行われました。町内の各界を代表される方々が出席し、新年の抱負を語り合いました。

横山町長は、今年のまちづくりの抱負を述べ、合併問題については「麻生町・北浦町の合併協議が順調に進んでいること、玉造町についても時間が許す限り合併の協議に参加していただけるよう働きかけたいと」話しました。



麻生中2年生が職場体験学習

1月21日麻生中学校2年生が職場体験学習を行いました。

生徒達が日頃興味がある職業を体験して、働くことの大切さ、厳しさを学んで職業に対する理解を深めてもらおうと行っているものです。

保育園、コンビニエンスストア、役場など様々な職場で一生懸命働いている生徒達を見かけた方も多いのではないのでしょうか。





※掲載を希望しない方は、役場総務課にご連絡ください。

おめでとうございます

赤ちゃん	保護者	住所
深沢 菜々美	一之	麻生
小沼 瑠華	貴志	麻生
石川 絢女	淳一	麻生
細田 南月	高志	麻生
谷仲 冬羽	貴雪	麻生
瀬尾 優太	高弘	矢幡
羽生 泰喜	慶一	青沼
中根 颯太	一美	小牧
大輪 俊斗	昌宏	五町田

お悔やみ申し上げます

亡くなった方	年齢	世帯主	住所
篠山 マキ	70	マキ	富田
小沼きよい	87	静夫	粗毛
石神 貞子	74	俊男	麻生
藤野 潔	93	トヨ	麻生
平野 すみ	79	幸雄	麻生
関 正和	56	敏江	麻生
内山 ミヨ	78	洋一	麻生
石川 洸	69	直人	根小屋
永作 昭	72	和子	蔵川
宮本 巖	71	正	蔵川
金田 金平	82	秀雄	四鹿
柏葉 みき	88	恒昭	籠田
榊原 才吾	80	厚生	船子
小田 義男	76	明代	島並
浅野 純	75	和也	南

(氏名は新字で表示しています)

炎症性腸疾患医療相談会開催のお知らせ

炎症性腸疾患の専門の先生方をお招きして病気のお話や食事のレシピなどで食事メニューの紹介などを計画しております。

ぜひご参加下さい。

- 日時 平成16年3月12日(金)午後1時30分
- 場所 潮来保健所 2階 大会議室
- テーマ 潰瘍性大腸炎・クローン病の正しい知識と理解
- 講師 東京医科大学霞ヶ浦病院
内科医師 溝上 裕士助教授
日立製作所水戸総合病院
管理栄養士 廣木 智子先生
- 参加費 無料
- 申込期限 平成16年3月5日(金)
- お問い合わせ
潮来保健所 保健指導課
電話 0299-66-2174

漁業者、遊漁者の皆さんへ

霞ヶ浦、北浦水域から、コイを持ち出して、他の水域に移動(移植、放流、投棄)したり、飼育しないで下さい。

※コイヘルペスウイルス(KHV)は、人に感染することがないため、仮に感染したコイの肉を摂取しても人体には影響ありません。

公民館の図書室へ行こう! 新着図書紹介

きれいな絵なんか なかった

アニタ・ローベル・作
小島 希里・訳(ポプラ社)

世界中で愛されている絵本作家のアニタ・ローベルが第二次世界大戦下のポーランドでの子供時代を鮮やかに綴る。



自然とつきあう

篠原 徹 著(小峰書店)

イラク・ハムリン山地の牧童をはじめ、世界各地で自然とつきあい、その恵みをうけている人々を紹介します。



こんにちは 保健師 です

テーマ 「風邪を予防しよう」

風邪とは、主にウイルスによっておこる上気道の急性の炎症のことです。私達の生活の中で最も身近な病気といえます。しかし、油断は禁物。風邪とよく似た症状を持つ病気が隠れている事もあるのです。

●風邪とよく似た病気

- ①結核 → せき・微熱が続くなど
- ②肺がん → せきがとまらない
- ③アレルギー性鼻炎・急性鼻炎
→ 鼻水が続く
- ④膠原病 → 熱がダラダラと続く

また、インフルエンザとの違いについても再確認しておきましょう。

●風邪とインフルエンザの区別の目安

	風 邪	インフルエンザ
発病の状態	ゆっくり起こる	急に発病 全身症状
寒 け	軽い	強い
熱	比較的低い	38~39度の高熱
頭 痛	軽い	強い
腰 痛 関 節 炎	軽い	強い痛み
せき・鼻水	最初からある	1~2日たってから
倦怠感	軽い	強い
肺炎合併症	子供・老人以外 は低い	高い

●風邪をひかないためには・・・

1 ウイルスを吸い込まないように

人混みを避ける(デパート・映画館・イベント会場・学校・幼稚園・保育園・会社など)

マメ知識 マスクは効き目あり?

風邪を完全にシャットアウトするほどではありませんが、侵入を防ぐ効果はあります。

また風邪をひいている人も、ウイルスの飛散を少なくする効き目があります。

2 ウイルスを洗い流そう

ウイルスの侵入は鼻と口。また、手を介して移ることが非常に多いのがうがい・手洗いはとても重要です。

マメ知識 うがい薬とせっけん

うがいの際、うがい薬を使えば、水よりも効果的かつ確実です。

また、手洗いにはせっけんを使うと効果的です。(せっけんは普通のものではかまいません)

3 自分だけの風邪のサインに注意

長い生活の中で、自分が風邪をひく前ぶれというものを誰もが知っていると思います。「あ、これは風邪をひきそうだ」そう思ったら十分な栄養と休養をとりましょう。体力のある人なら、これだけで治ることもあります。

4 室内の換気と湿度に注意

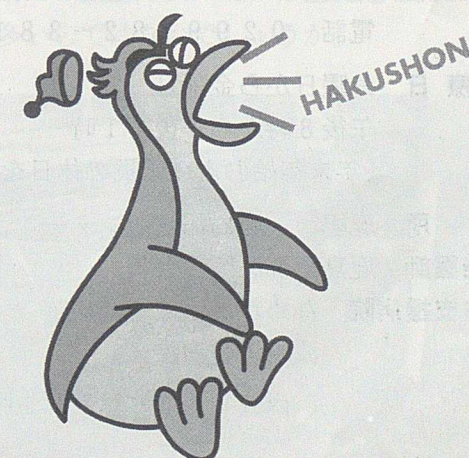
多くの暖房器具は室内を乾燥させます。しかし、乾燥した室内の空気はウイルスに好都合です。

マメ知識 換気と湿度

1時間に5分位は窓を開けて換気
湿度は60~70%に保つ

私達にできることは、風邪から身を守ることや風邪をひいたら早めに適切な治療を受けることなどです。

風邪は日常生活のちょっとしたスキをついて入り込んでくるので、普段からの体力づくりと健康管理を心がけることが大切です。



私の視点



消防団出初め式

白浜地区で、麻生町消防団による一斉放水が行われ
北浦には、たくさんの水柱が並びました

まちの人口 16,320人（男8,047人 女8,273人） 4,550世帯

まちの花：キク まちの木：イチヨウ まちの鳥：ヒバリ



●広報 あそう 第591号 平成16年2月17日発行

●ホームページアドレス <http://www.town.aso.ibaraki.jp>

●町長へのメール kouho@town.aso.ibaraki.jp

●発行 麻生町役場

●編集 総務課 茨城県行方郡麻生町麻生1561-9 ☎0299 (72) 0811